

令和4年10月20日

「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練を実施

本市は、重点「道の駅」である「道の駅ふくしま」を災害発生時における広域防災拠点として位置づけ、災害時における物流をはじめ、電力等インフラ支援に資する機能を整備している。

早朝に大規模地震が発生し、本市及び近隣市町村が大規模停電等の被害に襲われた場合を想定した広域防災拠点としての動きを確認するため、災害時連携ふくしまタスクフォース（ライフライン関連）及びふくしま田園中枢都市圏と連携した実証訓練を実施する。

記

1. 日時 11月2日（水）午前9時～正午
2. 場所

福島市会場	道の駅ふくしま	（大笹生字月崎1-1）
桑折町会場	桑折町役場	（桑折町大字谷地字道下22-7）
二本松市会場	岳下住民センター	（二本松市三保内72-1）
3. 実施団体 災害時連携ふくしまタスクフォース（東北電力ネットワーク、福島日産自動車、NTT東日本）、ふくしま田園中枢都市圏（福島市、桑折町、二本松市）、福島市水道局
4. 訓練想定

6:00	<ul style="list-style-type: none"> 福島県沖でM7.3の地震が発生し、本市では震度6強を観測 福島市災害対策本部・本部事務局を設置し情報収集 市内や近隣市町村の一部エリアで停電や断水、通信障害発生
7:30	<ul style="list-style-type: none"> 避難所開設 桑折町、二本松市から福島市への応援要請 2市町からの応援要請に対する対応方針検討及び決定 福島市より関連部局及び協定先に支援要請

5. 訓練の流れ

時間（想定）	内 容	会 場
9:00～10:30	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅ふくしまに協定先等が集結し、各種訓練実施 要請支援車を2市町へ出発 	道の駅ふくしま
11:00～12:00	<ul style="list-style-type: none"> 2市町の訓練会場に到着し、各種支援訓練実施 2市町での訓練を終了し帰福 	桑折町、二本松市

6. 訓練内容

訓練項目	福島市	桑折町	二本松市	担 当
応急送電訓練・EV急速充電訓練	○			東北電力ネットワーク 福島日産自動車
EV電気供給訓練		○	○	福島日産自動車
支援物資配送訓練	○			福島市危機管理室
支援物資受入訓練		○	○	同上
地下貯留タンク送水・給水訓練	○			福島市水道局
給水支援訓練		○	○	同上
通信手段確保訓練	○		○	NTT東日本

7. 中止の基準 福島市に気象警報発令、震度5弱以上の地震が発生した場合等

担当：危機管理室 室次長 丹治、黒須 電話 024-525-3793（直通）
--

「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

広域防災の拠点的施設「道の駅ふくしま」

本市は、重点「道の駅」である「道の駅ふくしま」を災害発生時における広域防災拠点として位置づけ、災害時における物流をはじめ、電力等インフラ支援に資する機能を整備している。

早朝に大規模地震が発生し、本市及び近隣市町村が大規模停電等の被害に襲われた場合を想定した広域防災拠点としての動きを確認するため、災害時連携ふくしまタスクフォース（ライフライン関連）及びふくしま田園中枢都市圏と連携した実証訓練を実施する。



「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

広域防災の拠点としての実証訓練のねらい

高速交通網の結節点を活かした広域防災拠点として想定される運用についての広域防災実証訓練を実施し、訓練を通して広域での各種支援について検証し、確認する。

運用

インフラ(電力供給等)支援
支援物資物流の中継点
応援部隊の活動拠点

インフラ(電力供給等)支援



応援部隊の活動拠点に集結



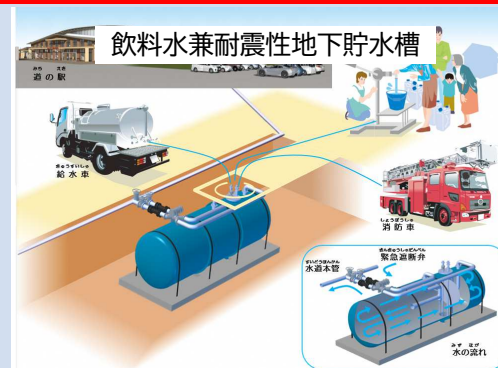
整備

防災倉庫
飲料水兼用耐震性地下貯水槽
太陽光発電

防災倉庫



飲料水兼耐震性地下貯水槽



「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

1. 日時

11月2日（水） 午前9時00分～正午

2. 場所

- ① 福島市会場 道の駅ふくしま （大笹生字月崎1-1）
- ② 桑折町会場 桑折町役場 （桑折町大字谷地字道下22-7）
- ③ 二本松市会場 岳下住民センター （二本松市三保内72-1）

3. 実施団体等

- ① 災害時連携ふくしまタスクフォース／東北電力ネットワーク(株)福島電力センター、福島日産自動車(株)、(株)NTT東日本
- ② ふくしま田園中枢都市圏／福島市、桑折町、二本松市
- ③ 福島市水道局

「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

4. 訓練想定

- 6:00 ・福島県沖でM7.3の地震が発生し、本市では震度6強の揺れを観測
 - ・福島市災害対策本部・本部事務局を設置し、情報収集
 - ・市内や近隣市町村の一部エリアで停電や断水、通信障害発生
- 7:30 ・避難所開設
 - ・桑折町、二本松市から福島市への応援要請
 - ・2市町からの応援要請に対する対応方針検討及び決定
 - ・福島市より関連部局及び協定先に支援要請

5. 訓練の流れ

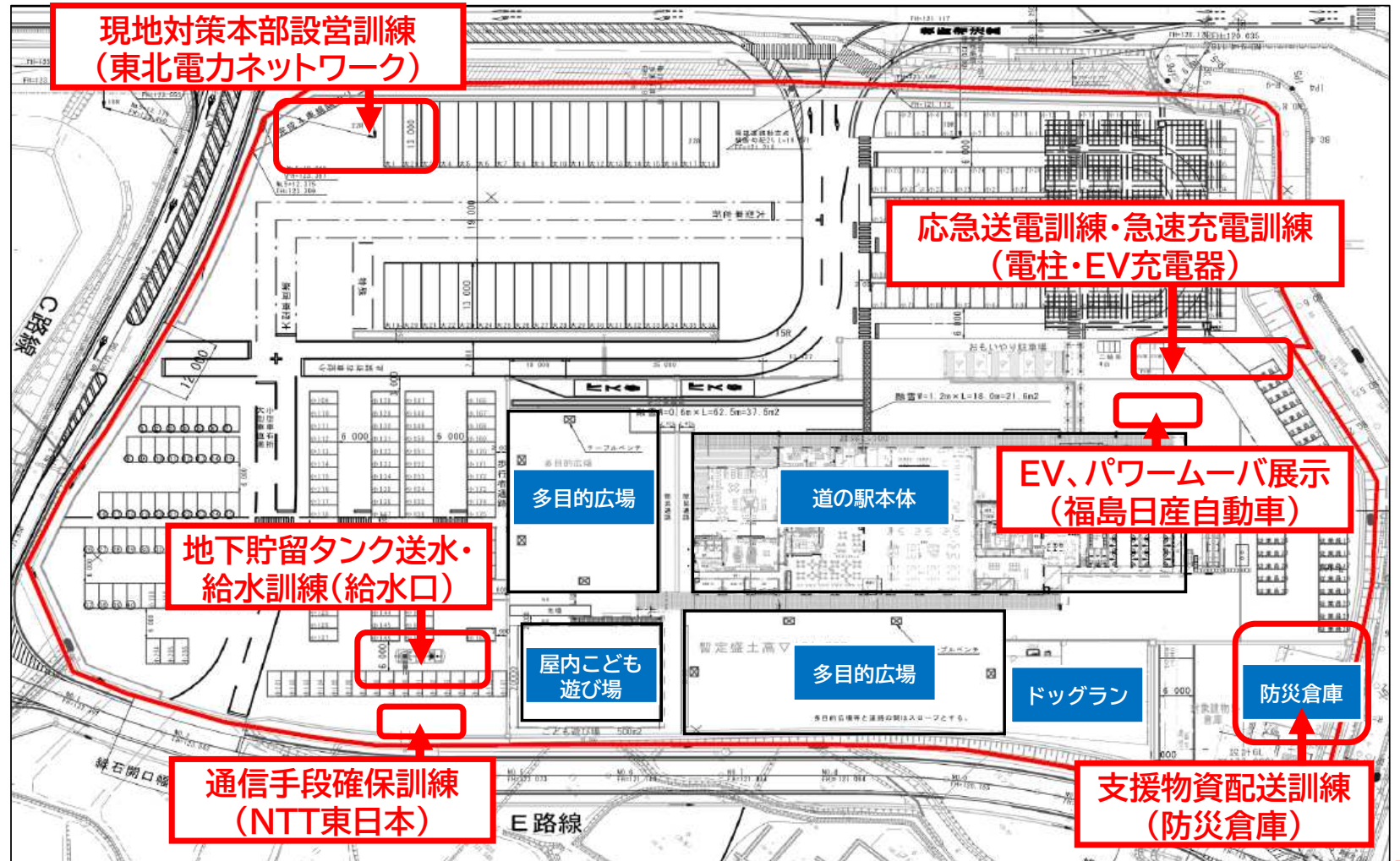
時間(予定)	内 容	会 場
9:00~10:30	・道の駅ふくしまに協定先等が集結し、各種訓練実施 ・要請支援車を2市町へ出発	道の駅ふくしま
11:00~12:00	・2市町の訓練会場に到着し、各種支援訓練実施 ・2市町での訓練を終了し帰福	桑折町、 二本松市

「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

道の駅ふくしまの訓練

令和4年9月1日、東北電力ネットワークとの協定内容を更新。
大規模停電に備えて、応急用電源車等の復旧車両・要員の集合場所や一時避的な駐車スペース、現地本部設置場所として「道の駅ふくしまの駐車場」を災害時使用施設に追加。

※この他、NTT東日本が南側の臨時駐車場にて、ドローンを活用した飛行デモを実施します。
また、東北電力ネットワークは別会場で撮影した映像を送信し、道の駅ふくしまに設置した現地対策本部で確認します。



「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

道の駅ふくしま会場 (9:00~10:30)

① 応急送電訓練・EV急速充電訓練(東北電力ネットワーク、福島日産自動車)

○電源車により道の駅ふくしま及び電気自動車充電器スタンドへの電力供給訓練を実施
(電気自動車に充電後、防災倉庫より支援物資を積み込み、桑折町・二本松市へ派遣)



電源車(東北電力ネットワーク)から施設等へ電力供給



電気自動車(福島日産自動車)に給電

「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

道の駅ふくしま会場 (9:00~10:30)

②現地対策本部設営訓練(東北電力ネットワーク)

○協定に基づき、道の駅に応援部隊を集結し、現地対策本部を設置する

○ドローンを活用し、道の駅以外の被災想定場所の状況等を撮影し、伝送された映像を現地対策本部で確認する



エアertent、NWサポートカー(ボレロ)等を配置し、現地対策本部を設置

ドローンによる被災状況等の確認

「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

道の駅ふくしま会場（9：00～10：30）

③通信手段確保訓練（NTT東日本）

○道の駅に移動無線車を設置し、桑折町、二本松市との臨時回線を確保する

○ドローンを活用し、被災状況について広域確認する飛行デモを実施する



移動無線車から桑折町、二本松市との臨時回線確保



NTT東日本のドローン飛行デモ（被災時広域確認）

「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

道の駅ふくしま会場 (9:00~10:30)

② 支援物資配送訓練

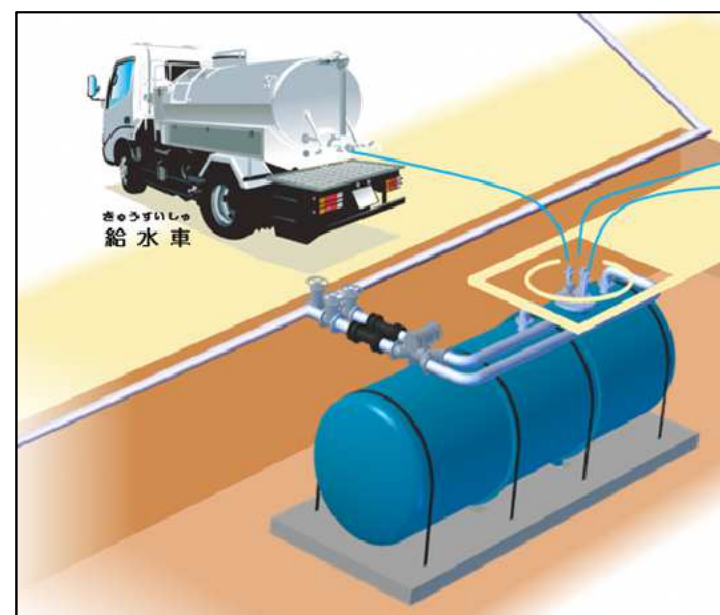
- 道の駅の防災倉庫より、支援物資を搬出
- 積載した支援物資を桑折町、二本松市へ配送



輸送車両に支援物資を積み込む

③ 地下貯留タンク送水・給水訓練

- 道の駅の地下貯留タンクより給水車に送水
- 積み込んだ水を桑折町、二本松市へ配送

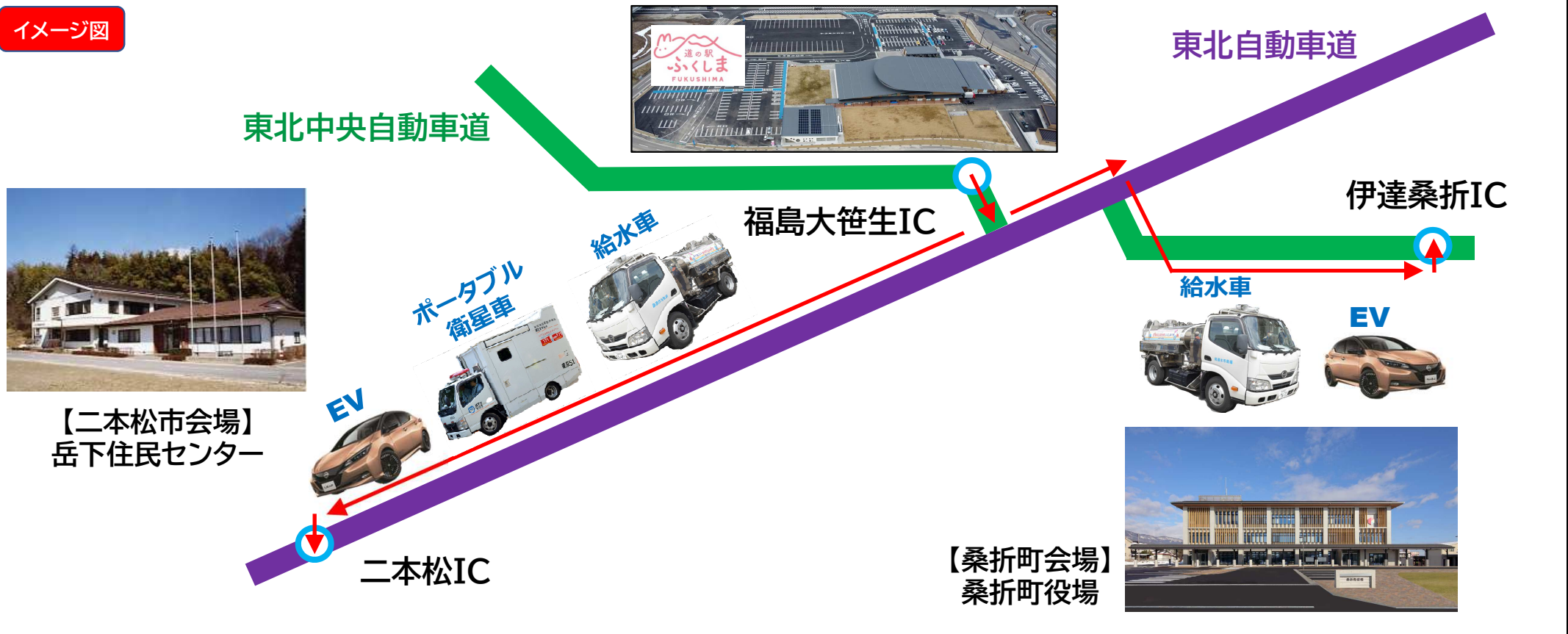


地下貯留タンクから給水車に送水

「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

ふくしま田園中枢都市圏との合同訓練として、道の駅ふくしまから応援部隊を派遣。高速交通網の結節点である福島大笹生ICから、構成市町村に直結するICを経由し、各自治体の訓練場所へ向かう。

イメージ図



「道の駅ふくしま」を活用した広域防災実証訓練

桑折町、二本松市会場（11：00～12：00）

ふくしま田園中枢都市圏と連携した広域合同訓練

① E V電気供給訓練

（福島日産自動車、危機管理室）

- 桑折町会場
- 二本松市会場



② 支援物資受入訓練

（福島日産自動車、危機管理室）

- 桑折町会場
- 二本松市会場



③ 給水支援訓練

（福島市水道局）

- 桑折町会場
- 二本松市会場



④ 通信手段確保訓練

（NTT東日本）

※ポータブル衛星車

- 二本松市会場

